

# オープンソースでイノベーションを推進するための6つのステップ

ビジネスを変革するには、データから洞察を得ること、そして、従業員とお客様のニーズを満たす新しいアプリケーションを迅速に展開する必要があります。しかし、複雑なストレージ環境、さまざまなコーディング言語、さまざまな規制基準が、コラボレーションとブレークスルーを遅延させる可能性があります。

Red Hat®オープンソース・ソリューションは、皆さまのデータとチームを統合し、開発者が、実質的にすべてのストレージ・システム上で、事実上すべてのデータセットにおいて自分の好きな言語を使って作業できるようにします。Red Hatは、既存のインフラストラクチャー内で機能することで、システムをブリッジし、デジタル・トランスフォーメーションを推進するのに役立ちます。

## 1.

### イノベーションを推進するために共通のインフラ基盤を構築する

オープンソースのオペレーティング・システムを使えば、既に行った投資をリプレイスしたり無駄にすることなく、標準化を進めることができるようになります

イノベーションへの課題	オープンソースのオペレーティング・システムが実現する姿
環境ごとに異なるオペレーティング・システムを使うこと	ユーザーは共同作業する際でも、自分の好きなオペレーティング・システム上で作業を続けられるようになります
市場の需要やネットワーク要求の変動に合わせて運用すること	仮想マシンやサーバー、クラウド上で、いつでも簡単に既存アプリケーションをスケールしたり、新しいアプリケーションをロールアウトできるようになります
ハイブリッドクラウド環境で運用管理すること	オープンソースなら、複数の環境をまたがって動作できるため、ワークロードの移行もシームレスに行えるようになります

## 2.

### 自動化を使って生産性を向上させる

IT関連のタスクは、チームが処理可能な範囲とスピードを越えて増殖しています。重複しているものを自動化することで、新しいアプリケーションやサービスのロールアウトを迅速に行うことができます。また、セキュリティやコンプライアンスに課題をもたらし得る人的エラーを低減します。

自動化への課題	オープンソースの自動化が実現する姿
皆さんのビジネスの中で自動化に適切なタスクを特定すること	既存の豊富な認定コンテンツとモジュールにアクセスできるので、すぐに自動化を開始できるようになります
より多くのステークホルダーに、見える情報(Visibility)を提供すること	ダッシュボードが一元化されているため、デプロイメントの管理も容易にでき、情報の透明性も向上することができます
自動化の取り組みの投資収益率(ROI)を示すこと	コンプライアンス要件にどのようにアドレスできているかを簡単に確認して共有できるようになります

## 3.

### アプリケーションをモダナイズする

Kubernetesベースのコンテナ環境は、クラウドネイティブのアプリケーションをより迅速に開発するのに役立ちます。オープンソースでマネージされた環境を使用すれば、デプロイメントを簡素化でき、イノベーションに集中できるようになります。

モダナイゼーションへの課題	オープンソースのマネージド・サービスが実現する姿
適切なサポートを受けること	24時間年中無休で活動するエキスパート(Kubernetes)が、ダウンタイムを削減します
本来やるべきビジネスや業務に取り組む時間を見つけること	目の前のプラットフォーム管理に煩わされる代わりに、皆さんはイノベーションに集中できるようになります
非効率なオペレーションを最小化すること	マネージド・サービスで管理されたパッチ適用、アップグレード、脅威に対するモニタリングや修復により、アプリケーションを継続して稼働させることができます

# 4.

## データのパワーを活用する

収益性を高め、戦略的な競争上の優位性を確立するには、単一のリポジトリにあるかのようにデータにアクセスできる環境が必要です。

データ最適化への課題	オープンソースのデータ管理機能が実現する姿
オンプレミスや、クラウド・プラットフォーム、およびエッジでのデータの保管	抽象化されたストレージ・インフラストラクチャーで、仮想的にすべてのデータをまとめることができるようになります
開発者に一貫したエクスペリエンスを提供すること	開発者がどこにいても、同じようにデータにアクセスできるようになります
データを使って試す柔軟性を持つこと	セルフサービスのサンドボックスを提供して、データサイエンティストと機械学習(ML)エンジニアが協力して、データの準備、MLモデルのテスト、トレーニングを行うことができますようになります

# 5.

## 自社のIT環境を守る

特に、国境を越えたハイブリッド環境での運用が標準になってきているため、セキュリティをアドオンとして扱うことはできなくなってきています。セキュリティは、ITとビジネス戦略の中心に位置付けて取り組むべきです。

セキュリティへの課題	オープンソースのセキュリティが実現する姿
新たな脆弱性を生み出し、変化し続けるリスクに対応すること	実質的に、あらゆるセキュリティ課題への対策を継続的に共有しているコミュニティに参加できるようになります
IT環境全体でセキュリティを統合すること	開発ライフサイクルのあらゆる段階でセキュリティを組み込むことができますようになります
脅威になりうるアクセスを排除すること	あらゆる状況に必須のアクセス・コントロールで、不審な侵入を防止できるようになります

# 6.

## クラウドを活用する

適切なクラウド・テクノロジーを使えば、ビジネスに合わせて、皆さんのITインフラストラクチャーを柔軟に拡大、縮小できるようになります。

クラウドを使う上での課題	オープンソースのストレージ・インフラストラクチャーが実現する姿
プロプライエタリーテクノロジーに起因するデータのサイロ化を回避すること	複数のプラットフォームをブリッジでき、データやワークロードをポータブル化(持ち運び)できるようになります
インフラストラクチャー全体でデプロイメントを高速化すること	クラウド展開は、基盤を共有しているため、より高速で信頼高く実行できるようになります
アプリケーションを構築、デプロイ、管理すること	開発者は、セルフサービスのサンドボックスにアクセスし、データ準備やアプリケーション・テストを、コラボレーションできるようになります



## デジタル・トランスフォーメーションのソースを発見する

Red Hatのオープンソース・ソリューションが、ビジネスの俊敏性を促進するコラボレーションと標準化をいかに強化できるのか。詳細についてはこちらをご覧ください。

[「オープンソース・ソリューションでイノベーションを推進する」eBookをダウンロード](#)

IBM、IBMロゴは、米国やその他の国におけるInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、[ibm.com/legal/copytrade.shtml](http://ibm.com/legal/copytrade.shtml) をご覧ください。Red Hat は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. やその関連会社の商標または登録商標です。© Copyright IBM Corporation 2021